

野長瀬晩花展 - 晩花の花



▲ひなげし

■会期

10月10日(土)～11月23日(月祝)

■休館日 毎週(月) (ただし10月12日(月祝)、11月23日(月祝)は開館)、10月13日(火)、11月4日(水)

■開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)

■観覧料 一般210円(160円)、大高生150円(120円)、小中生100円(70円)

※()内は20名以上の団体割引料金です。

■内容

10代半ばの写生にみる花から、人生の最終章に描かれた大作《五月の花》まで、晩花が生涯を通じて飽くことなく描いた花について、下図や画稿とともに紹介します。

■お問い合わせ

熊野古道なかへち美術館
(☎ 0739 65 0390)

秋です。
美術館に出掛けませんか。



特別展

生誕100年記念 浜口陽三展

■会期 12月13日(日)まで

※会期中展示替えを行います。

第Ⅰ期：10月12日(月祝)まで

第Ⅱ期：10月17日(土)～11月15日(日)

第Ⅲ期：11月21日(土)～12月13日(日)

■開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)

■休館日 毎週(月) (ただし10月12日(月祝)、11月23日(月祝)は開館)、11月4日(水)・24日(火)

■観覧料 一般600円(480円)、大高生400円(320円)、小中生200円(140円)

※()内は20名以上の団体割引料金です。

■内容 独自の銅版画技法、カラーメゾチントによる繊細な表現で国際的な高い評価を得た浜口陽三の画業を回顧します。また併せて様々な版画の表現を紹介する小企画展「版画の楽しみ」を開催します。

【記念講演会】

◇10月24日(土) 「浜口陽三展の舞台裏で」
井上芳子さん(和歌山県立近代美術館学芸員)

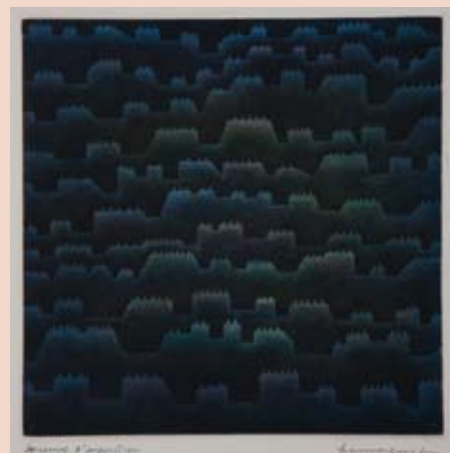
◇11月28日(土) 「浜口陽三入門 人と作品」
三木哲夫さん(国立新美術館特任研究員)

※いずれも14時から、「研修室」
(観覧料のみ必要・手話通訳もつきます。)

■お問い合わせ 田辺市立美術館 (☎ 0739 24 3770)



▲17のさくらんぼ (和歌山県立近代美術館蔵)



▲パリの屋根 (和歌山県立近代美術館蔵)

※毎週(土)は小中生及び同伴する保護者や指導者の観覧料は無料です。その他観覧料の減額や免除の制度もあります。